

# 地域の学校 丹生高等学校

## 学校基本情報

- 大正14年に朝日村立丹生実科高等学校開校。昭和23年に県立丹生高等学校開校。同窓生は約17,000人。
- 全日制普通科1学年約1,400人。生徒の約7割が進学。
- 平成29年度の主な進学先は、福井県立大学、信州大学、兵庫県立大学、教員市立看護大学、明治国際医療大学、山梨学院大学、関西学院大学、立命館大学、京都産業大学など。主な就職先は、福井村田製作所、鯖江村田製作所、信越化学工業、シヤルマン、アイシン、エイ、ダブリュ工業、光通園、キャレックスなど。

## 丹生高校 4つの挑戦

高校教育が大きく変わります。2020年には、大学入試制度が大幅に改革され、成人年齢が18歳に引き下げられ、大学や短大などの高等教育の無償化も検討されています。このような大きな変化に備えて、丹生高校は様々な改善に挑戦しています。



タブレット型パソコンやプロジェクターを活用した授業

### 新しい時代に求められる学びの改革

暗記型の学びから脱して、新しい時代に求められる学力が身につく授業改善に取り組んでいます。パソコンなどの情報機器を活用したり、対話を重視する授業研究が行われています。



生徒の対話や主体性を重視した野球部の練習

### 新しい時代の部活動への転換

生徒が主体的・自主的に運営する部活動や、計画的な休養や科学的な練習方法を取り入れるなど、新しい時代に合った部活動に向けた改善に挑戦しています。



探究での研究成果をプレゼンする高校2年生

### 探究での問題解決力の育成

生徒自身が課題を設定し、調査や実験を通して問題解決する探究活動を4年前から取り組んでいます。2020年からの大学入試改革にも完全対応しています。



アメリカへの短期留学ホストファミリーとのひととき

### ふるさとから世界に発信する力の育成

アメリカ、カナダ、オーストラリアなどに毎年留学生を派遣しています。外国からの訪問団との国際交流等を通じて身につけた実践的な英語力を生かし、英語検定などにも挑戦しています。

丹生高校は平成17年から中高一貫教育を開始し、平成26年からは連携校を町内すべての中学校に拡大しました。現在、越前町の中学生のほぼ半数が丹生高校へ進学し、今後の地域振興の中核としても期待されています。地域の学校としての丹生高校の教育活動についてお伝えします。

### 地域に信頼される学校へ

地域のみなさんから多大なるご支援をいただいておりますことを、心から感謝申し上げます。  
本校は新しい時代の教育に向け、様々な分野に挑戦しています。地域のみなさんから今まで以上の信頼をいただき、地域の子もたちが安心して学ぶことができる学校づくりを進めてまいります。今後ともご支援、よろしくお願いたします。



丹生高等学校 山口 明彦 校長

越前町教育委員会 久保 理恵子 教育長

### 地域に求められる学校に

越前町では、中高一貫教育を柱として、地域の学校である丹生高校を応援しています。ふるさとを担う人材を育成する教育方針のもと、今後も知・徳・体のバランスのとれた人間性豊かな子どもたちを育てていきたいと思えます。地域に求められる学校づくりに邁進されることをご期待申し上げます。

ふるさとの活力と発展に貢献する人材の育成をめざす

## 福井型中高一貫教育の特色



▲ウインタースクールの様子。大学教授の特別授業で、iPadを使って学び合う中学3年生。



▲サマースクールの様子。4つの中学校から集まった連携生徒と、卒業生の先輩との交流。

**中高一貫教育のメリット**  
中学校三年生から連携生徒の交流がスタートしますので、「高ギャップ」と呼ばれる人間関係の悩みやストレスがほとんどありません。しかも、進学を強く希望する意欲の高い仲間と4年間学ぶことで、自分の能力をグングン伸ばせます。  
全国的にも、中高一貫教育が進学校の主流となっています。



▲「小さな親切」運動に参加している地域の先輩と語る高校1年生。テーマは「越前町、こうなったら面白い！」

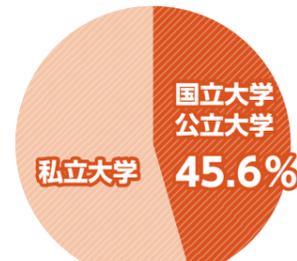
**中三からの学びのスタート**  
中学校三年生から中高一貫教育がスタートします。サマースクールやウインタースクールでは、大学教授による特別授業や、探究活動を通じて、他の中学校の仲間と仲良くなれます。  
中学校三年生の冬から、高等学校の数学や英語の内容を発展的に学ぶことができます。

### 地域と結びついた学び

中高一貫連携クラスの生徒の多くが国立・公立大学への進学を志望しています。中学校三年生からの四年間の計画的な指導と、手厚い個別指導により、連携クラスの大学進学者の約半数が国立・公立大学に合格しており、高い合格実績をあげています。

**大学卒業後に8割が地元で就職**  
今年で25歳になった中高一貫連携クラスの第一期生を追跡調査したところ、8割以上が地元で就職していることが分かりました。  
福井大学や県立高校の教職員、警察官や薬剤師、地方公務員やプログラマーなど、ふるさとを担う人材として活躍しています。

**国立・公立大学への高い合格実績**  
中高一貫連携クラス卒業生（H23～H28）のうち、大学進学者に占める国立・公立大学者の比率



## 地域の、地域による、地域のための学校

全国的に地域振興の核として高等教育が目目されています

全国各地で、地域振興のために高等学校の果たす役割が大きくなり、考えられるようになり、高校と地域の連携が目目されています。高校と自治体、地元企業、大学、地域NPOなどが連携し、高校生が地域の課題解決などを通じた探究的な学びやふるさと教育を行うことで、地域の活力の向上、定住化の促進、新しい産業の発展などが期待されています。中高一貫教育を核として、丹生高校と地域が連携して取り組む新しい教育の推進に、地域社会一丸となって協力し、応援していきましょう。



問合せ先 丹生高等学校 ☎34-0027

### 丹生高等学校からのお知らせ

- 授業公開を行います  
11月13日(火)から16日(金)までは、授業公開および研究授業週間です。詳細は、丹生高校のホームページをご覧ください。
- 中高一貫説明会を実施します  
越前町内の中学校で、中学2年生の保護者対象の説明会を実施します。詳細は、各中学校にお問い合わせください。
- 同窓会総会を開催します  
11月17日(土)に本年度の同窓会総会を、宮崎地区のコミュニティセンターで開催します。詳細は、同窓会の会報またはホームページをご確認ください。
- ホームページが新しくなりました  
スマートフォンに完全対応した画面構成で、生徒の活躍の様子、学ぶ様子をリアルタイムで発信しています。ぜひご家族をご覧ください。